

国立研究開発法人 森林総合研究所



一般公開

平成27年10月17日(土) 10:00 ~ 15:30

ところ： 森林総合研究所 東北支所

盛岡市下厨川字鍋屋敷92-25 TEL 019-641-2150

★三二講演会

「森を蝕（むしば）む？虫と菌」 10:30～・13:00～ (15分程度)

★野外自然観察会 11:00～・13:30～ (1時間程度)

★マツノザイセンチュウ抵抗性品種[抵抗性苗]

★林木遺伝子銀行110番

★クラフトコーナー

★水源林のはたらき ー緑ゆたかな未来のためにー

★森が育むおいしい水

★盛岡市近郊の猛禽類

★マツを枯らす線虫と運び屋のカミキリムシーその実物に触れてみようー

★山のしごと今、昔

★苗木プレゼント

★エコカーゴ (木の温もり体験、発電体験 他)

★農産物等販売

主催

■東北支所

■林木育種センター東北育種場

■森林整備センター盛岡水源林整備事務所

※アンケートにご協力いただいた方に、
オリジナル ストラップを差し上げます！



★ミニ講演会

「森を蝕（むしば）む？虫と菌」10:30～・13:00～（15分程度）

★野外自然観察会 11:00～・13:30～（1時間程度）

我らが“裏山”へようこそ！植物・鳥の研究者と一緒に実験林を散歩しませんか？

ご希望の方は、途中、実験棟にてツキノワグマの貴重な研究標本を見学できます。

★マツノザイセンチュウ抵抗性品種[抵抗性苗]

東北地方ではより高緯度地域に松枯れ被害が拡大しています。松枯れは、マツノザイセンチュウがマツに感染することで発生します。東北育種場では人工的にマツノザイセンチュウを接種し、マツノザイセンチュウに強いマツの開発を行っており、開発の流れと苗木を紹介します。

★林木遺伝子銀行110番

樹木は長生きする植物です。地域での由来や愛着などがある樹木が高齢化等で衰弱などにより枯れてしまう恐れがある場合、その樹木の子孫を後生に残したいという要望を受け、つぎ木やさし木によりクローン苗を作り地元にお返りする“林木遺伝子銀行110番”事業について紹介します。

★クラフトコーナー

木の実(ドングリなど)や葉っぱを利用し工作を行います。今年はヤジロベエなどのサンプルを用意します。みなさんの工夫しだいで何ができるか楽しみです。出来たものは、お持ち帰りいただけます。

★水源林のはたらき ー緑ゆたかな未来のためにー

自然木を利用した鉛筆作りをおこないます。「木偏の樹木」漢字読みクイズコーナーもあります。

★森が育むおいしい水

ミネラルウォーターを飲み比べ、水源かんよう機能について考えましょう。

★盛岡市近郊の猛禽類

盛岡市近郊に生息するタカ科やハヤブサ科などの猛禽類を写真や剥製を使って紹介します。

★マツを枯らす線虫と運び屋のカミキリムシーその実物に触れてみようー

盛岡市内でもポツポツ目に付くようになってきた松くい虫被害。マツを枯らしているのは体長わずか1mmのマツノザイセンチュウです。それを運搬しているのがマツノマダラカミキリ。日ごろ見ることのできないこの2つの生物と一緒にたわむれてください。

★山のしごと今、昔

かつて山の木は馬を使って伐り出すことが一般的でしたが、今は高性能機械が活躍しています。昔と今の仕事道具を写真展示を中心に紹介します。今の山仕事の安全服試着体験にも是非チャレンジください。

★苗木プレゼント 木の苗をプレゼントします。何の木かは来てみてのお楽しみ！（予定数量に達した際は終了となります。）

★エコカーゴ

環境学習交流センターより環境学習広報車「エコカーゴ」が来ます。

木の温もり体験、発電体験など、親子で自然環境について学んでみて下さい。

★農産物等販売

東北農研消費生活協同組合による出店

野菜、果物、ジュース等の販売

【森林総合研究所公開講演会のお知らせ】

東北の森林・林業に関する研究及び事業の成果をわかりやすく紹介します。

日時：平成27年10月27日（火）12：55－16：40

場所：プラザおでって（盛岡市中ノ橋通1-1-10）3階おでってホール

（予約不要・入場無料）